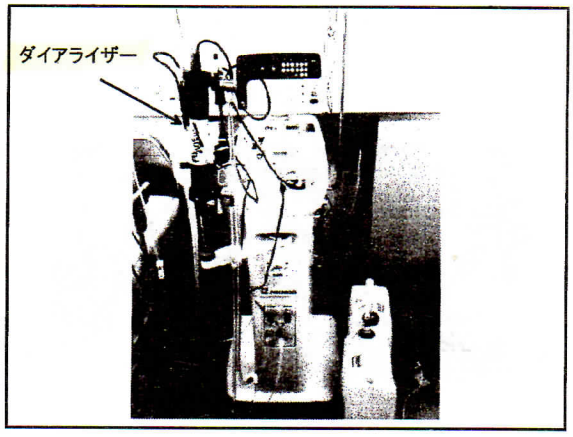
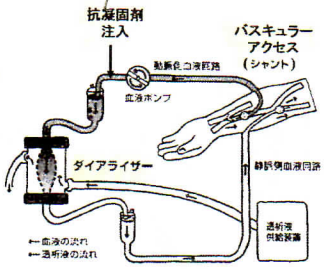


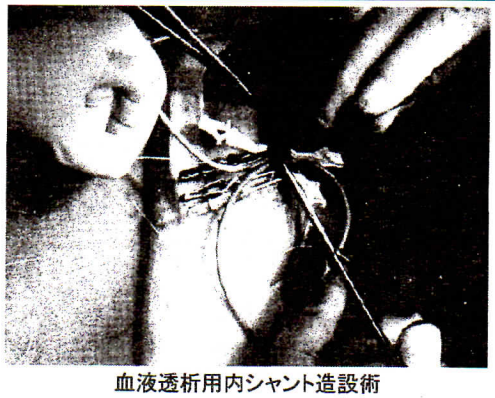
血液をかたまらないようにする。

標準的な血液透析療法

腕の血管（バスキュラーアクセス）に針を刺し、ポンプを使って血液を体外に取り出し、ダイアライザー（透析器）に循環させて尿毒素を除去した後、体内に戻します。

体外循環中の回路内凝血を防止するために、抗凝固剤が必要です（出血助長のリスクあり）。

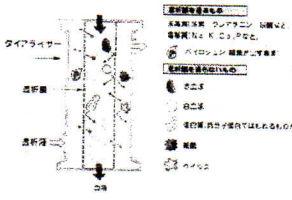




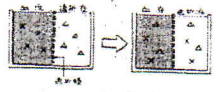
血液透析用内シャント造設術

血液透析の原理

ダイアライザーの構造



拡散の原理

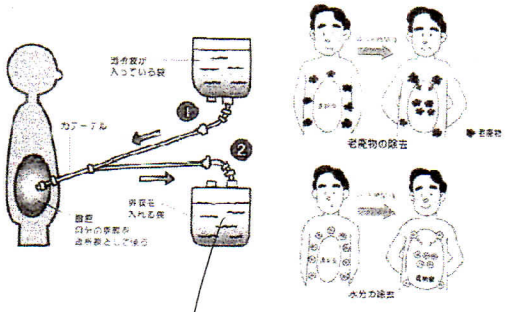


限外濾過の原理

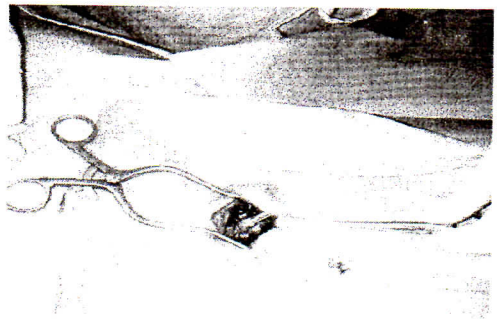
赤血球
白血球
たんぱく質
細菌
ウイルス
→通さない。

尿毒素
電解質
→通して体外へすてる

腹膜透析の原理



血液より浸透圧がたかい!!



腹膜透析カテーテル挿入術